

いしだ便り

第 12 号

2015年10月22日発行

発行 石田ふるさと振興会

編集 総務広報委員会



◆石田の高速道路の状況

九月八日に、国土交通省 福島河川国道事務所を訪ねて 地区の建設中の高速道路の様子を伺いました。

Q 高速道路の位置 関係を

A 本道路が復興道路として緊急整備が実施されることにより、被災地と内陸部の連携が強化され、被災地の復興を支援することから、早期完成を目標して進められています。なお、開通後は無料で通行できます。

Q 名称は

A 「相馬福島道路」です。道路の距離は約四十五キロです。石田地区では、霊山道路 距離は十二キロです。二十七年事業ではトンネルは七本中二本が完成。五本が施工中 橋梁は、八橋中四橋が完成四橋が施工中。

国道一一五号線は、相馬く福島を繋ぐ主要な路線であり、東日本大震災では沿岸被災地の救助・救援活動のために利用される等、防災面においても重要な位置付けにあります。しかし、多数の線形不良箇所や事前通行規制区間等があり信頼性や速達性に問題があります。



平成一八年には大雨による落石で約一か月間の全面通行止めが発生し、物流、生活、観光等、多方面に大きな影響が出ました。(平成一一年から二六年の過去一六年間で全面通行止めが一五回)
最後に、相馬福島道路は現在の通行止め危険が回避され、相馬く福島間のスムーズな通行が確保されます。
開通時期は平成二九年度目標になっています。 佐々木

地域の声

地域との絆を深める学校を目指して



石田小学校長 宗形 祐司

今年度四月に前任校の三春町立中郷小学校より着任しました。出身は、郡山市で、現在は、梁川町から通勤しています。伊達市は、初めての勤務です。家族は、四人で妻と娘と息子です。息子は、伊達市の聖光学院の卒業生です。

さて、石田小学校に赴任して半年が過ぎようとしています。地区の様々な団体の会合や地区の行事等に参加させていただいています。その中で、この石田地区は、地域としての誇り、絆がとても強いところだと感じています。小学校に対しての理解も深く、多くの協力を惜しみません。本当にありがたいです。石田小は、国際理解や国際貢献の学習をしています。土台になるのは、愛校心や郷土愛です。ぜひ、子供たちが石田の人・もの・ことと関わり、石田の皆さんにも小学校の教育活動に大いに関わっていただいて、互いに絆を深めて、この石田地区をより活気のある故郷にしていければと強く思っています。

石田の宝 特集八 鈴嶽神社例大祭

今年も十月十一日(日)

鈴嶽神社の例大祭が行われました。昔と違い出店等もなく寂しい祭りです。例年通り石田小学校児童の協力を得て濫觴の舞が奉納されました。中組の実行委員会の太鼓が練り歩き、祭りを盛り上げました。

九月十日の大雨により大きな被害を受け、早期の復旧とこれから石田に災害が来ないように鈴嶽神社に祈願いたしました。



紅彩館 お知らせ

霊山紅葉まつり開催

今年も紅葉のシーズンがやってきます。毎年この時期は震災後も多くの登山者が訪れる季節です。四季を通して最も美しいと言える霊山の自然を楽しむ最高の季節です。この紅葉シーズンに合わせ、毎年行っている「霊山紅葉まつり」が今年も開催されます。一番の見頃を迎える十月二十五日から十一月八日まで登山は駐車場地元の特産品の販売を中心に開催予定です。まつり初日には登山のイベントが記念品のプレゼントもあるようです。紅彩館でも十月二十五日は、日帰り入浴の割引(大人 百円 小学生は五十円引) 予定しております。まつり期間中は県内外から多くのお客様がきますが、地元の方々にもお越しいただき、我が郷里の美しさ、素晴らしさを再発見してもらえればとおもいます。本当に美しいふるさとのシンボルです。多くの皆様にお越し頂きたいと思えます。





石田ふるさと振興会夏祭り 盛大に開催されました。



夏の石田に笑顔がたまや〜

八月十五日石田ふるさと振興会夏まつりを開催致しました。大勢の皆さんの参加を頂き盛大に開催することが出来ました事、厚く御礼を申し上げます。

今年は、新しい企画を取り入れ、子供から大人まで楽しめる催しに致しました。中でも、魚つかみ大会はつかんだら直ぐその場で焼いて食べることが出来大変好評でした、盆踊りの景品も盛り沢山用意し、踊られた方々に喜んでもらうことができました。



カッコいい〜。



将来有望♪



店 はじめっかな〜



楽しんでるかい？
少年たち。



もはやプロの腕前。



青年たち。



ハ〜アア〜♪

パパより上手い!?



おいがゲット。



中年たち・・・

初の試み！「ニジマスつかみ」



大盛況

焼き加減最高でした。



した。花火は打ち上げ場所を変えて、全てが見渡せて打ち上げ数を増やし迫力満点の花火大会となりました。石田の花火大会として恒例行事にしたいと思えます。
来年もまた楽しい夏祭りを企画致しますので、多数の御来場をお待ち申し上げます。
また、十二月六日には石田ふるさと祭りを開催致しますので、芋煮を食べて、唄、美音、まさやシヨ、踊りを見ながら楽しいひと時をお過ごしください、お待ち申し上げます。



仲睦まじいです♡

毎回盛り上げてくれます！
ひまわりサークルのみなさん。

お揃いのはっぴ。



金魚？いやミニトマト
すくいです。
ナイスアイデア!!
甘くておいしいトマト
でした。

これぞ衣装!!

総務広報委員

集落座談会

中央二行政区(九/六)収穫祭にて
いしだ便り 十二号 発行(十/二十二)
ホームページ 掲載

八月 六日 石田っ子クラブ
八月十六日 第三回ふるさと夏祭りの様子
九月 六日 石田っ子クラブ
九月十二日 台風の爪痕

健幸福社委員

石田っ子クラブ

ボルダリングとヤクルト工場見学(九/五)
目指せ ナンバー1、健康石田地区
尾形裕子先生を迎えて 運動教室(九/三十)
ふるさと夏祭りでは、出店を担当しました。
皆様の協力で完売をしました。

地域活性化委員会

石田のいいところ写真募集 十月末日まで
霊山清掃登山

十一月一日(日)の予定です。

環境防災委員会

石田の花「春は水仙、秋は彼岸花」のキャッチフレーズのもと、今年も九月五日(土)に約百名の皆様のご協力により水仙、彼岸花の球根合わせて約一万二千球を石田川の河川管理道約四キロの両岸に植栽することが出来ました。

また、植栽後の昼食会には石田の子供達(石田っ子クラブ)と一緒にカレーライスを食べ

楽しい、ひとときを過ごすことが出来ました。誠に有難うございました。

元気づくり会

誰でもが、健康で安心して暮らせる街を目指し、昨年の九月市内五か所のモデル地区に、中央地区が選ばれ、毎週水曜日、金曜日の午後二時から、九十分の筋トレ、ストレッチに取り組んでいます。六か月は市の職員の指導の基に行い、現在は自分達だけの運動で、不安はありましたが、月一回市のアドバイスを受け、心地よい汗をかいています。激しい運動ではないので、年齢を問わず十六名ほどで、水分補給時に地域の情報交換、運動し肩が上った、ひざ痛が緩和した等々徐々に効果が表れている話題で、笑い声がたえません。



長く続けなければ、効果は表れないので、健康寿命を少しでも長く保ちたいと思いつ誰の為でもない！自分の為と思って週二回の運動を会員全員で、楽しみながら行っています。

菅野

婦人会の活動

女性としての社会的役割を実感できる婦人会

石田婦人会の活動を報告致します。
菅野 トミエ

今年度のスタートは、新役員の顔合わせから始まりました。

小学校の運動会にダンス演目で参加し、地域の宝である子どもとの触れ合いを行いました。そして、婦人会にとって最大の行事「敬老会」の開催です。敬老会を楽しみに待っているよと、声を掛けていただき励まされます。秋には、会員の親睦を深める日帰り旅行。

女性防火クラブ、交通安全母の会活動、振興会行事への参加等が主な活動です。

伝統ある石田婦人会を途絶えさせはならないと、新会員の2名、全会員七十三名でささやかな活動を継続していきます。これからも皆さまのご協力を宜しくお願い致します。

編集後記

九月の大雨に被害を合われた皆様にはお見舞いを申し上げます。三十年前には、石田川が氾濫して被害がありました。水の災害には予想されていても、どうにも対策が難しいと思われまます。しかし、危険が迫っているにも関わらず何も出来ないことが悔しいです。これも気象天候に変化があつてのことかと思う。今後いつ、どこで被害があるかわかりません。十分気を付けて生活を送って行きたいと感じます。

